

2025年9月14日

(朝 10:30-11:30)

聖 日 礼 拝

司会 城尾マコト

前 奏	全員黙祷 「新聖歌 23 番」	ヒムプレイヤー
招 詞	使徒行伝 20 章 7 節(新 216 頁)	司会者
頌 栄	「新聖歌 60 番」	ヒムプレイヤー
主の祈り		全 員
使徒信条		全 員
交説文	新改訳 30 番 詩篇 96 篇 903 頁	司会者・全 員
聖 書	出エジプト 20 章 8 節(旧 102 頁)	司会者
讃美歌	新聖歌 428 キリストには代えられません	ヒムプレイヤー
祈 祷	司会者による祈り	
	子供達の祝福の為の賛美 484 番	ヒムプレイヤー
讃美歌	新聖歌 206 飼い主わが主よ	ヒムプレイヤー
メッセージ	「わたしを休ませてください」	城尾淳一
讃美歌	新聖歌 209 慈しみ深き	ヒムプレイヤー
	証とお知らせの時間	
献 金	新聖歌 55 番	
頌 栄	新聖歌 63 番	
祝 祷		城尾マコト牧師
後 奏	全員黙祷 新聖歌 59 番	



Youtube



Facebook



HomePage

出エジプト記 20 章「わたしを休ませてください」

安息日の意味

出エジプト記 20 章 8-11 節の「安息日を覚えて、これを聖とせよ」は十戒の第四の戒めです。「聖とする」とは「特別に分ける」という意味で、日常の労働から離れて神と共に過ごす特別な日にすることです。

この戒めは家族だけでなく、使用人や家畜、さらには外国人まで含んでいました。古代社会において、すべての人に平等に休息を保障するのは画期的なことでした。

現代の安息日

聖書的には土曜日が安息日です。私たちが日曜日に礼拝するのは、イエス様の復活を記念する「週の初めの日」の伝統に基づいています。

興味深いことに、現代では土曜日と日曜日の両方が休みになりました。直接的な聖書の影響は証明できませんが、神様の見えない導きがあったように思えます。

イエス様の招き

マタイ 11 章 28-30 節で、イエス様は「すべて重荷を負って苦労している者は、わたしのもとに来なさい。あなたがたを休ませてあげよう」と語られました。

「わたしのくびき」とは、農作業で 2 頭の牛を結ぶ木製の道具のことです。これは束縛ではなく、イエス様と共に歩み、重荷を分かち合うパートナーシップを表しています。

現実との向き合い

「休めと言われても、家族を養わなければならない」という現実があります。私自身も大阪での生活が立ち行かなくなり、宮崎に戻る決断をしました。イエス様の招きは、すべてを捨てることではありません。日々の暮らしの中で神様に相談し、イエス様と共に歩むことです。

現実的にすぐ休めない人もいるでしょう。それでも「イエス様、どうか私を休ませてください」と祈ってみてください。その祈りは必ず届き、思いもよらないところから支えが与えられます。

神様は働き続けるあなたに「立ち止まっていいんだよ」と語りかけておられます。

城尾淳一